

刈谷高校ソフトテニス部女子

1 紹介

刈谷高校ソフトテニス部女子は、1年生4人、2年生6人、3年生6人の合計16人の生徒が所属しています。3年生は、5月の総体県大会団体戦をもって、引退しました。

練習日は月曜日から金曜日は、業後から午後6時30分までです。(11月から2月は午後6時までです)。休日の練習は、原則として土曜日の午前8時30分から午後0時までです。ただし、試合前は、日曜日もあります。夏休みには、7年前から合宿練習を2泊3日で行い、部員の技術向上と精神面の向上を目指して実施しています。

また、部員は、県大会出場を目指して、日々練習をしています。そのために、練習試合も多く行っています。練習試合は、西三河地区以外にも、近隣の知多地区や名古屋地区とも定期的実施しています。特に、本校(旧制第8中学校)と同じ環境の中で活動している半田高校(旧制第7中学校)や明和高校(旧制明倫中学校)とは、定期的に練習試合を実施しています。

2 昨年度の主な大会結果

- | | |
|----|---|
| 1 | 総体西三予選(個人戦): ベスト64(1ペア)。県大会出場ならず |
| 2 | 総体西三予選(団体戦): 一次リーグ2位、2次リーグ4位。県大会出場ならず |
| 3 | 国体西三予選(団体戦): 1ペア(県代表敗者復活戦1回戦敗退) |
| 4 | 刈谷市高校選手権大会: 優勝、準優勝、第3位。 |
| 5 | 全三河西三予選(団体戦): 1次リーグ3位。全三河大会出場ならず |
| 6 | 新人戦西三予選(個人戦): ベスト64(3ペア)。県大会出場ならず |
| 7 | 新人戦西三予選(団体戦): 一次リーグ2位、2次リーグ3位。3次リーグ1位
県大会出場 |
| 8 | 新人戦県大会(団体戦): 1回戦敗退 |
| 9 | 西三河選手権大会(個人戦): A級ベスト16(1ペア)。B級ベスト32(1ペア)。 |
| 10 | 刈谷市選手権大会(個人戦): 第3位 |
| 11 | 第15回浜松キトルス杯大会(個人戦): B級第3位 |
| 12 | 西三河団体選手権大会(団体戦): A級ベスト8。B級第3位 |
| 13 | 刈谷市中学・高校新人選手権大会(個人戦): 第3位 |
| 14 | 第8回TSBカップ高校選手権大会(団体戦): 予選リーグ第1位。
1位トーナメント1回戦敗退 |

3 本年度の主な大会結果

(1) 4月18日(土)の愛知県高等学校総合体育大会西三河予選(個人戦)では、善戦およばず、ベスト64で敗退したので、県大会出場はなりませんでした。

(2) 4月25日(土)の愛知県高等学校総合体育大会西三河予選(団体戦)では、1次リーグで3勝して**1位通過**。2次リーグで2勝1敗のため**2位通過**。この時点で**県大会出場**が決定しました。

4月26日(日)は、3次リーグ(順位決定戦)で善戦しましたが、3敗で第4位でした。その後の7・8位決定戦でも敗退し、順位は**第8位**でした。

(3) 5月24日(日)の愛知県高等学校総合体育大会(団体戦)では、名北地区第2シードの千種高校との対戦でした。結果は、善戦しましたが、1勝2敗で惜しくも、1回戦で負けてしまいました。が、がんばってくれました。卒業生も応援に来てくれました。対戦後、3年生は、この試合をもって、引退となりました。

(4) 5月31日(日)の愛知県高等学校春季シングルス大会では、2ペアが出場を果たしました。2ペアともに、**予選リーグは2勝で1位通過**しましたが、決勝トーナメント1回戦では、がんばりましたが、敗退でした。

- (5) 6月6日(土)の第56回刈谷市長杯ソフトテニス大会(個人戦)では、一般社会人と高校生の参加によるハイレベルな戦いでした。予選リーグでは、2ペアが勝ち抜き、決勝トーナメントに進出しました。その後、**1ペアは、強豪の社会人を破り、優勝**でした。もう1ペアも、よくがんばり、**第3位の成績**でした。あと、1ヶ月後の国体西三河予選(個人戦)に向けて、この調子でがんばって、県代表戦に出場できるようにしっかりと基礎基本練習を行ってがんばりたいです。
- (6) 7月11日(土)の第70回国民体育大会ソフトテニス西三河予選会(個人戦)第1日目では、ベスト32までが第2日目に出場できます。強豪ひしめく西三河予選会で本校からは、1ペアが昨年に続き、ベスト32に進出しました。7月12日(日)の第2日目では、勝てば県大会出場ですが、岡崎城西高校に敗れてまいりました。敗者復活の内、4ペアが県大会に出場できます。本校も県大会出場を目指して、敗者復活1回戦に出場しました。④-1で西尾東高校に勝利し、もう1試合勝てば県大会出場というところまでできました。しかし、敗者復活2回戦で惜しくも1-④で豊田大谷高校に敗れ、県大会には出場できませんでした。この夏休みにしっかりと練習を行い、秋の新人戦に向けて頑張っていきたいです。
- (7) 7月19日(日)の刈谷市高校選手権大会(個人戦)では、5ペアが出場しました。昨年に引き続き、**優勝、準優勝、第3位**になり、表彰台を独占しました。この調子で、来週実施の秋の新人戦の前哨戦といわれている全三河高等学校ソフトテニス大会(団体戦)西三河予選会にも好成績を残して、チームの勢いをつけていきたいです。
- (8) 7月25日(土)の全三河高等学校ソフトテニス大会(団体戦)西三河予選会では、1次リーグで1回戦の足助高校戦では3勝、2回戦の衣台高校戦でも3勝で勝利しました。3回戦の岡崎商業高校戦でも2勝1敗で勝利し、**1位通過**しました。しかし、2次リーグでは、岡崎北高校戦で、1勝2敗で惜敗でした。続く、岡崎城西高校戦では、3敗で敗北し、2次リーグ第3位のため、全三河大会の本選に進出ができませんでした。今後は、9月の新人戦に向けて、日々の練習・練習試合を通して真の実力をつけて頑張っていきます。
- (9) 8月8日(土)は、豊川おいでん杯ソフトテニス女子研修大会(団体戦)の予選リーグが参加96チームで実施されました。この大会の前の8月4日から6日までに合宿練習を行いましたので、その成果を試す良い機会でした。刈谷の1番手から3番手までは刈谷高校のチームとして出場しました。また、残りの4番手、5番手も当日、実践女子高校と合同チームで出場しました。本校の結果は、第1試合の星城高校Aには、2-④、0-④、2-④で0勝3敗でしたが、なかなか充実した試合でした。第2試合の静岡県立富士高校とは、④-0、0-④、3-④で1勝2敗でした。特に最後は、ファイナルゲームで惜しくも敗れましたが善戦しました。第3試合の菊華高校Bでは、3-④、④-1、1-④で1勝2敗で惜しくも敗れてしまいました。このため次の9日の試合は、4位リーグでの対戦となりました。
- 8月9日(日)は、A4位リーグで16チームによるトーナメント戦です。第1試合は、御津高校との対戦でした。④-1、④-2、④-1で3勝で準々決勝に進出です。準々決勝は、日頃対戦することのできない県外の三重県立久居高校との対戦でした。④-0、④-1の2勝で準決勝進出です。準決勝は、岐阜県立大垣商業高校Bとの対戦でした。④-2、3-④、④-1の2勝1敗で、ついに決勝進出です。決勝は、静岡県立天竜高校との対戦です。昨年の12月の第15回浜松キトルス杯大会での対戦以来です。④-2、④-0の2勝で念願の**優勝**でした。なお、実践女子高校との合同チームで出場したペアもがんばり、B3・4位リーグで**優勝**でした。8月下旬には、西三河地区の強豪校との練習試合が2試合あります。この練習試合に向けて、まず全力を尽くして練習を行い、9月の新人戦で県大会出場を目指してがんばります。

(10) 9月12日(土)は、愛知県高等学校新人体育大会西三河予選(団体戦)の1日目です。**新チームになっての初めての目標**としてきた大会です。1次リーグでは、まず、最初に安城東高校との対戦でした。④-0、④-1、3-④の2勝1敗でした。次に、豊田高校との対戦でした。④-0、④-1、④-0で3勝でした。最後は、岡崎高校でした。④-0、1-④、④-3で、なんとか2勝1敗で1次リーグは**1位通過**でした。2次リーグです。まず、岡崎東高校との対戦です。

④-2、④-2、④-2で3勝でした。この時点で念願の**県大会出場**が決定しました。次に、豊田大谷高校との対戦でした。2-④、0-④、0-④の3敗でした。

結果は、2次リーグで2位となり、大会2日目の3次リーグ(県大会出場校の順位決定戦)に進出をしました。

9月13日(日)は、3次リーグ(順位決定戦)です。まず、1次リーグCDの第1位の三好高校との対戦でした。④-1、0-④、3-④の1勝2敗でした。次に、1次リーグABの第1位で第1シードの岡崎城西高校との対戦でした。

④-3、0-④、1-④の1勝2敗で、大健闘でした。最後は、1次リーグEFの第2位の豊田西高校との対戦でした。④-0、3-④、0-④で惜しくも1勝2敗でした。3敗で3次リーグ①で第4位ということで、順位決定戦7・8位決定戦です。3次リーグ②で第4位の西尾高校との対戦でした。3-④、0-④の2敗でした。結果は、**第8位**でした。まずは、来週の個人戦に全力を尽くします。

(10) 9月19日(土)は、愛知県高等学校新人体育大会西三河予選(個人戦)の1日目です。本日は、3回戦、つまりベスト32までです。このベスト32に残れば、10月3日の全三河大会の個人戦へ出場できます。まず、1回戦です。5番手が登場です。豊田南高校に④-0で勝利しました。次に3番手です。岡崎東高校相手に④-0で勝利しました。4番手は、岡崎工業高校に④-1で勝利しました。次に、2回戦です。シードの2番手の登場です。強豪の岡崎城西高校に善戦しましたが、2-④で負けてしまいました。5番手は、シードの豊田大谷高校に1-④で敗戦でした。3番手は、強豪の安城学園高校に④-0で勝利しました。シードの1番手の登場です。豊野高校に④-0で勝利しました。4番手は、岡崎商業高校に3-④で敗戦でした。いよいよ、ベスト32をかけた3回戦です。3番手は、岡崎北高校に、惜しくも2-④で敗戦でした。1番手は、松平高校に4-③で勝利し、念願の**ベスト32**にはいり、**全三河大会個人戦**に出場です。

9月20日(日)は県大会出場をかけたの戦いです。まず、シードの豊田大谷高校の1番手の選手との対戦でした。大変白熱した試合でしたが、惜しくも、1-④で敗戦でした。次は、敗者復活1回戦です。ここで勝てば県大会出場です。西尾東高校との対戦で、④-2で勝利して、念願の**県大会出場**です。**10月3日(土)の全三河大会個人戦、10月10日(土)の全三河対抗戦(6月実施の刈谷市長杯の個人戦優勝者が出場)の一般の部個人戦、10月25日(日)の県大会個人戦、10月31日(土)の県大会団体戦**に向けて、この1ヶ月は通常の練習と練習試合による実践形式も取り入れて頑張ります。